

取組事例

(所定外労働削減・年休取得促進・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)

企業名：一般社団法人そらのご保育園	所在地：宮城県仙台市
社員数：20名	業種：保健衛生業（保育所）

《取り組みの目的》

従業員の多くが子育てしながらの勤務のため、仕事と子育てを両立させ、すべての社員にとって安心して働きがいのある職場環境を作る。

《現在までの取組》

- 年次有給休暇取得率の目標設定
年間取得率を80%に設定
- 採用直後からの年次有給休暇の付与
6ヵ月の継続勤務を待たずに採用月に応じて比例付与
- 勤務シフト表作成時に年次有給休暇取得日を事前設定
勤務シフト表作成一ヶ月前に年次有給休暇の希望を聴取し、取得日を計画的に設定
- 年次有給休暇取得の奨励
給与明細書交付時に年次有給休暇取得促進の文書を添付
- 各従業員間の情報の共有化
各従業員が関わっている事象を随時記録するためのノートを常備し、各従業員間の情報を共有化
- ミーティング等の効率化
情報の共有化によりミーティング等を勤務時間中(昼間)に短時間で実施
- ノー残業デーの設定による無駄な残業発生の防止
- 保育業務の急な発生への対応のため、フリー保育士の配置による勤務の融通性の保持

《現状とこれまでの取組の効果》

○年次有給休暇の取得率

育児介護休暇（1年間）を2名が取得中であり保育士の確保も難しい状況にあるが、現在の取得率は約75%である。従業員に年次有給休暇取得への抵抗感はない。

○所定外労働時間

1ヶ月単位の変形労働時間制を導入し、従来から所定外労働時間の発生防止に努めている。繁忙期に所定外労働が発生する場合もあるが、一人当たり数時間/年程度と極めて少ない。